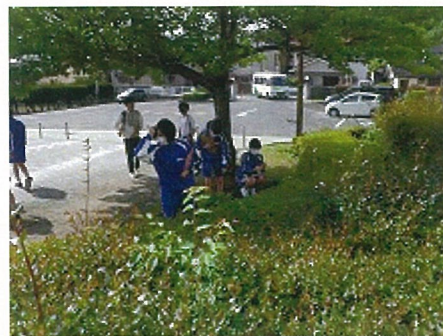


NPO法人もりふれ倶楽部では、令和3年5月14日（金）松江市立玉湯学園9年生58名に対して「森林保全の話とネイチャーゲーム」の指導を行いました。

「ネイチャーゲーム」



カードに書かれた自然のものを探すビンゴゲームを行いました。みんな視覚や触覚、嗅覚などの感覚を使って探しました。最後にビンゴの数を発表してもらいました。



感覚を研ぎ澄まし、音を通して自然を感じてもらい、周囲から聞こえてくる音を記号やサインで表してもらいました。

「講義」



島根の森林の概要とシイタケづくりのお話を通して、雑木林と人との関係や人工林の間伐の大切さの話をしました。